

図2 続き

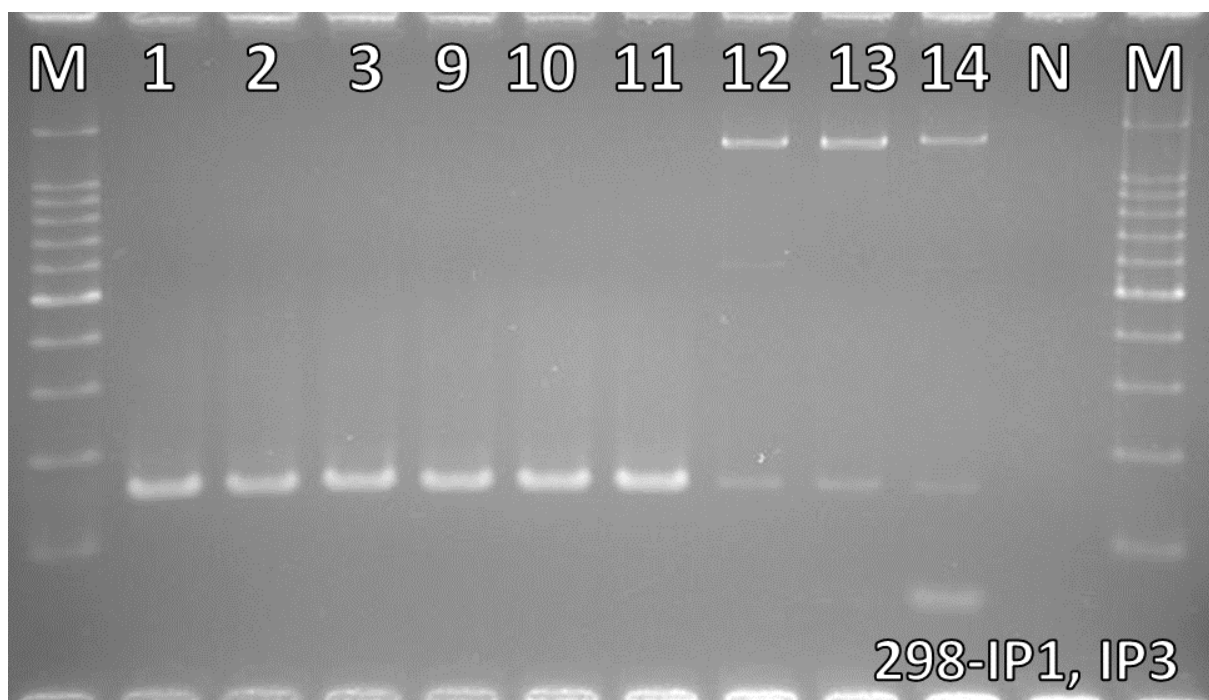
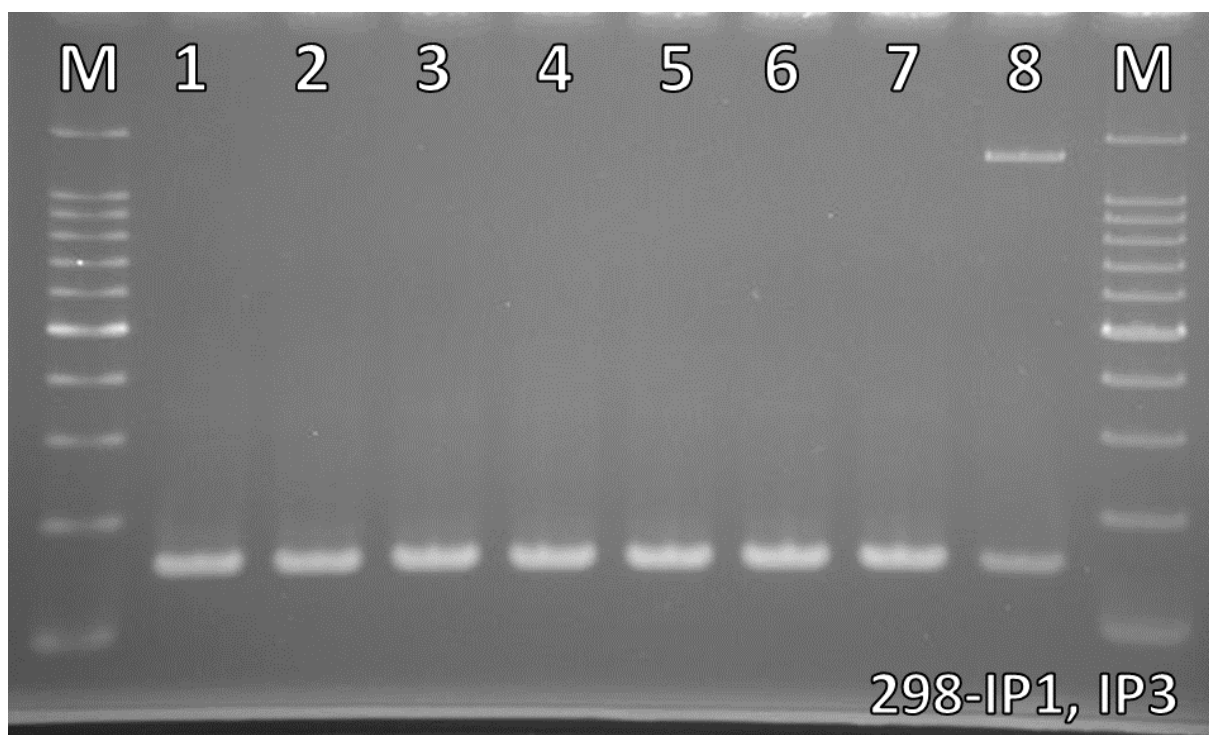


図2 続き

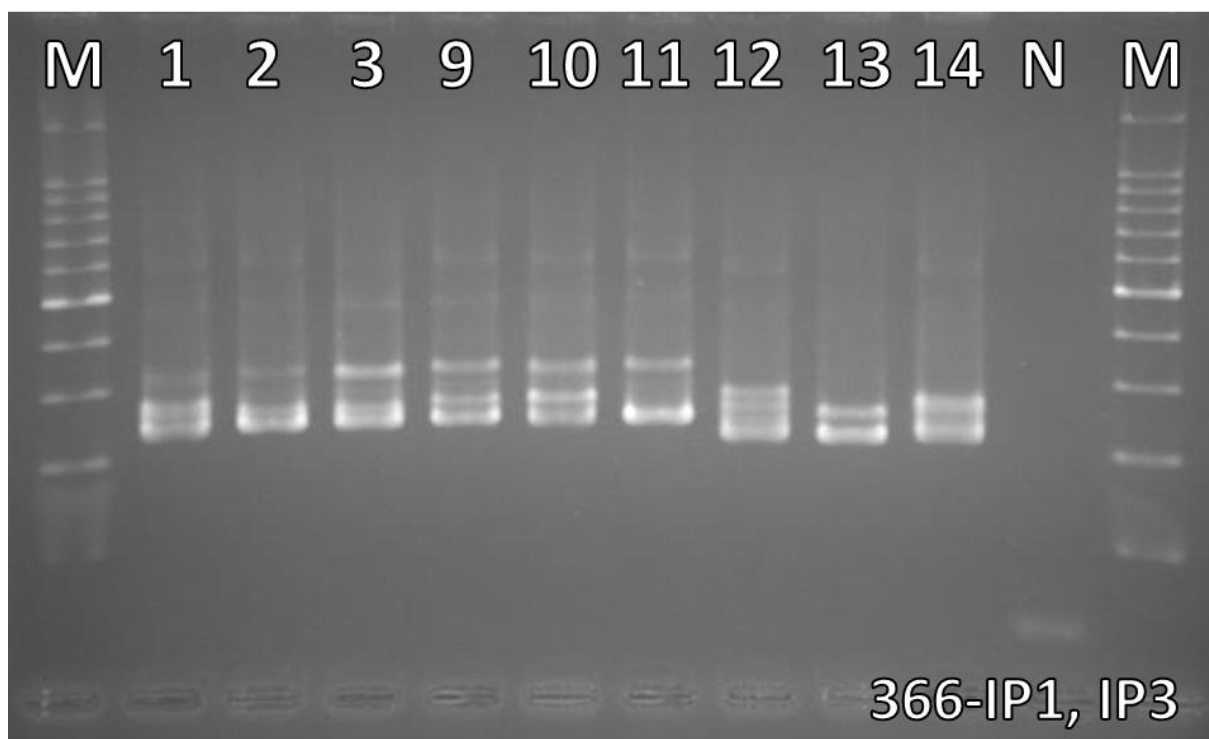
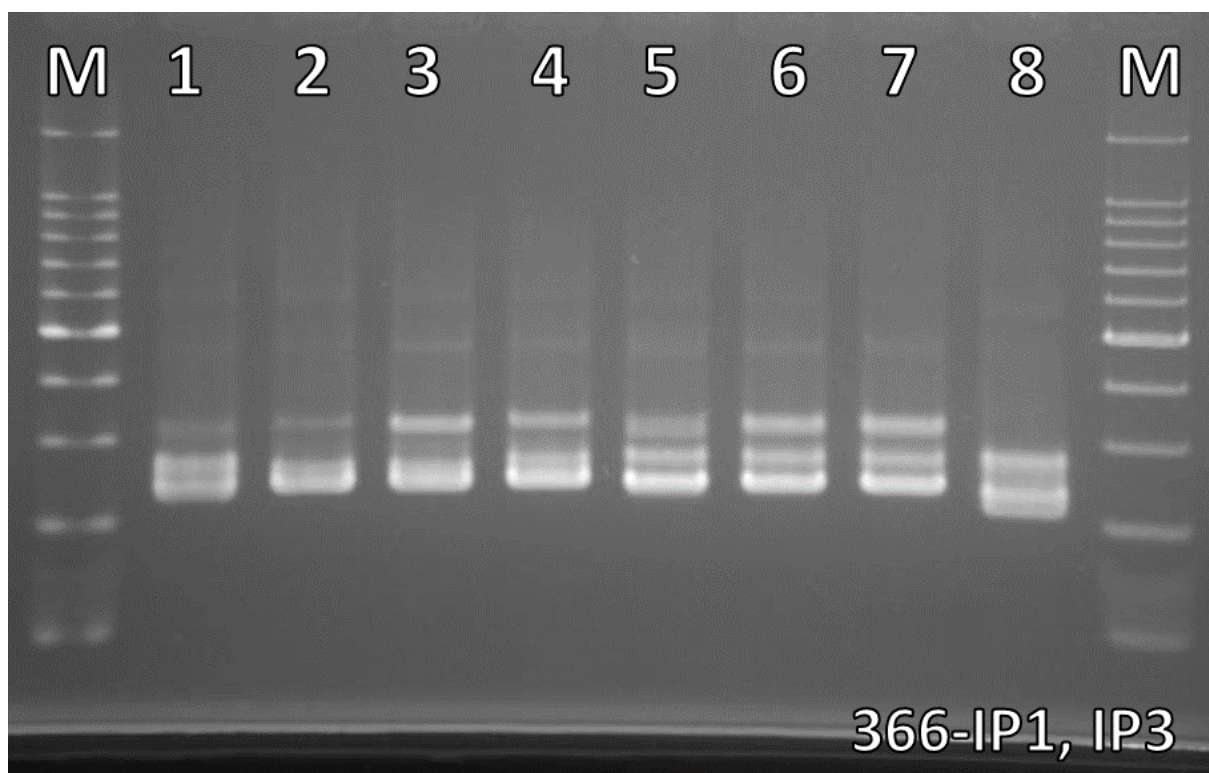


図2 続き

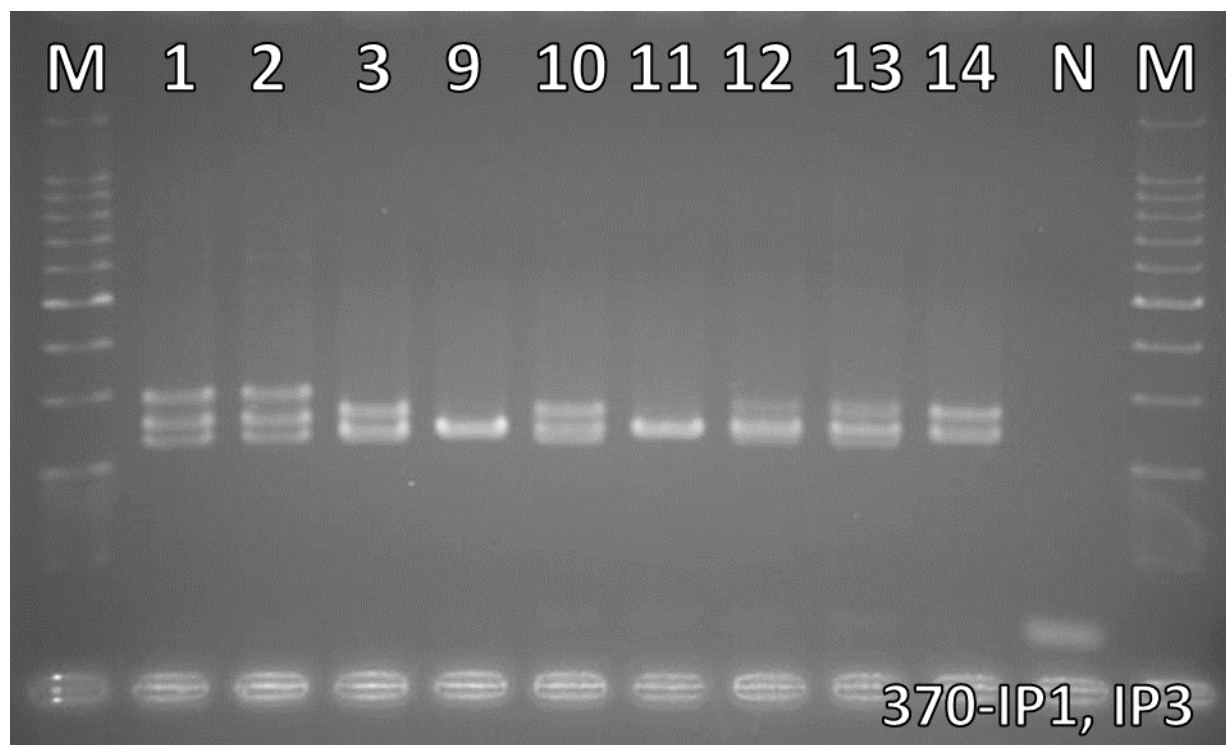
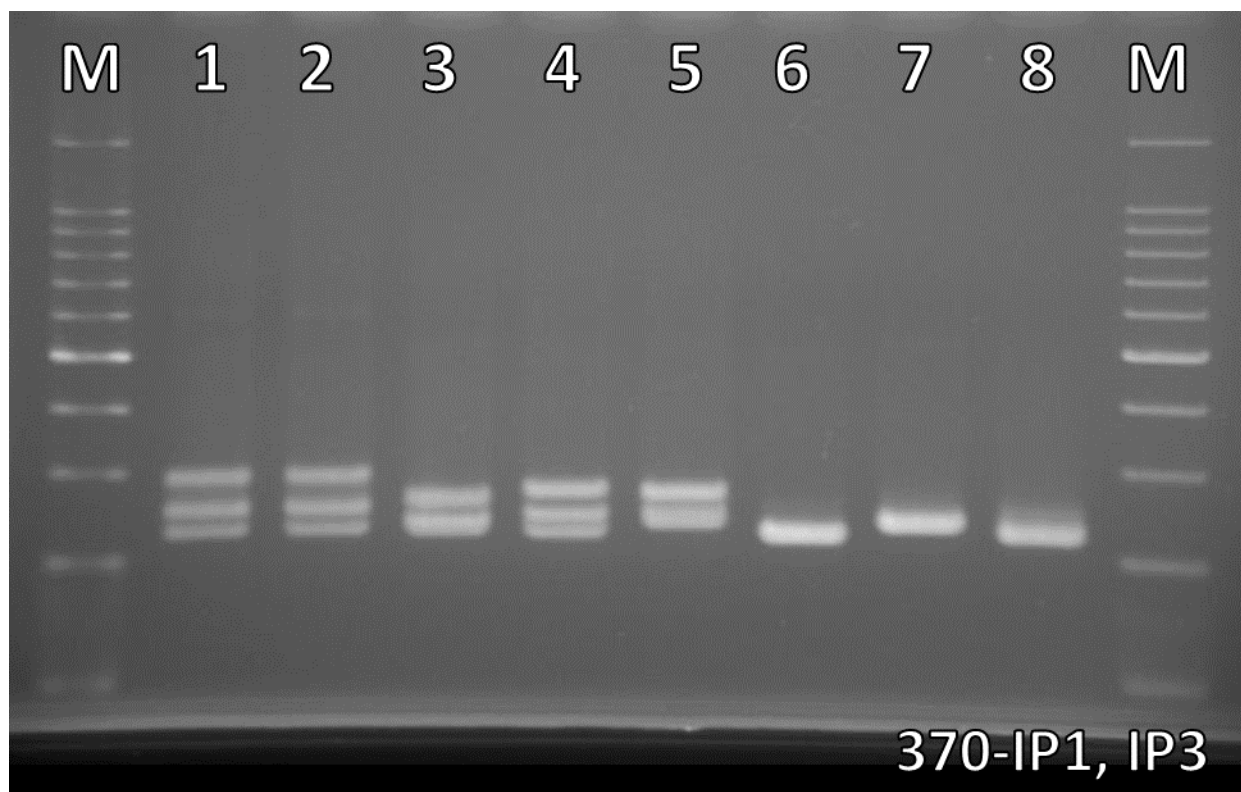


図2 続き

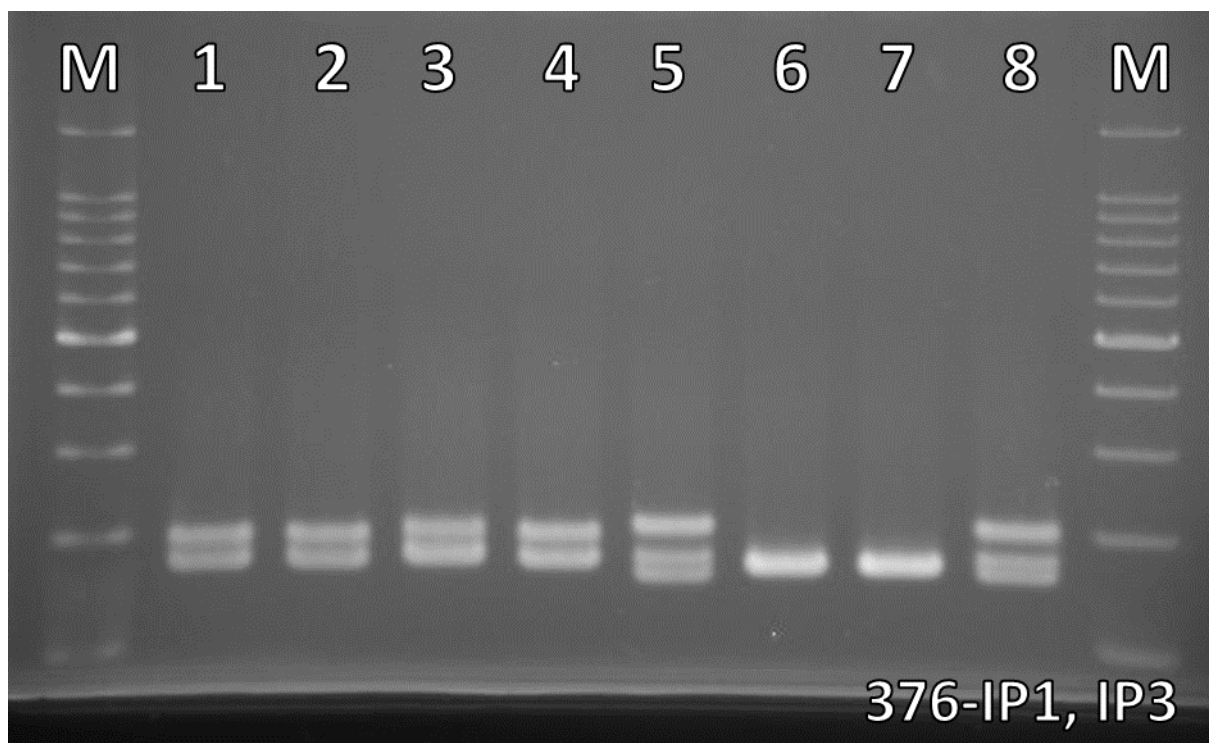


図2 続き

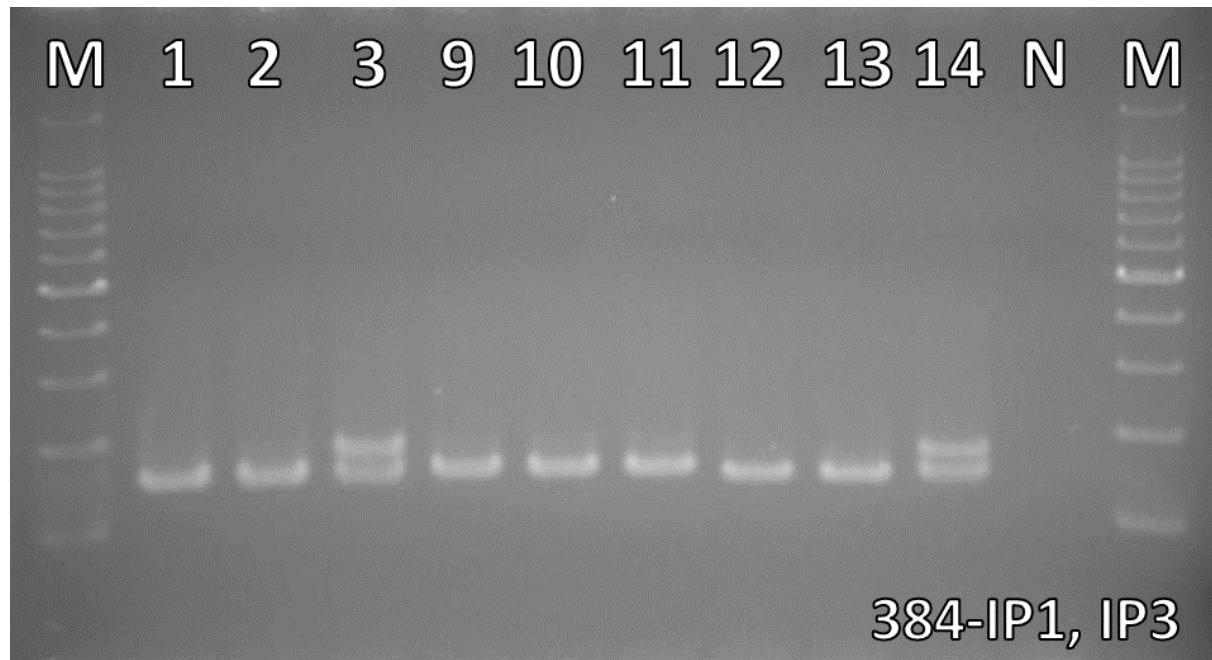
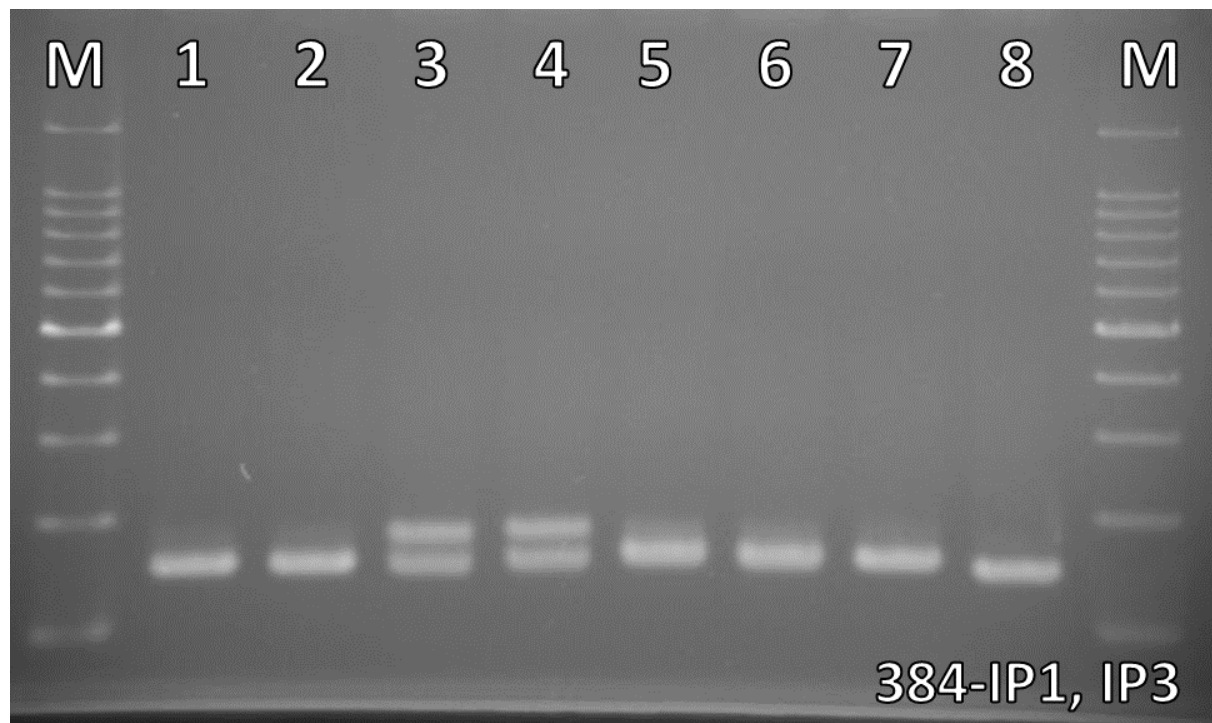


図2 続き

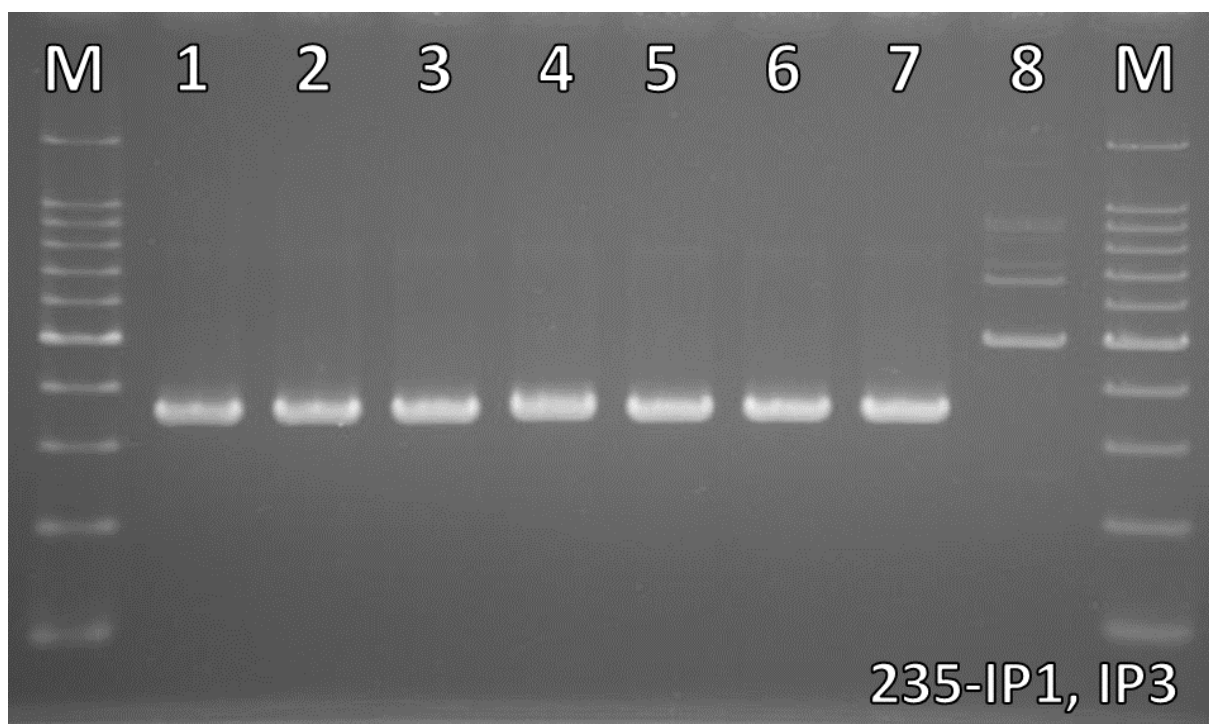


図2 続き

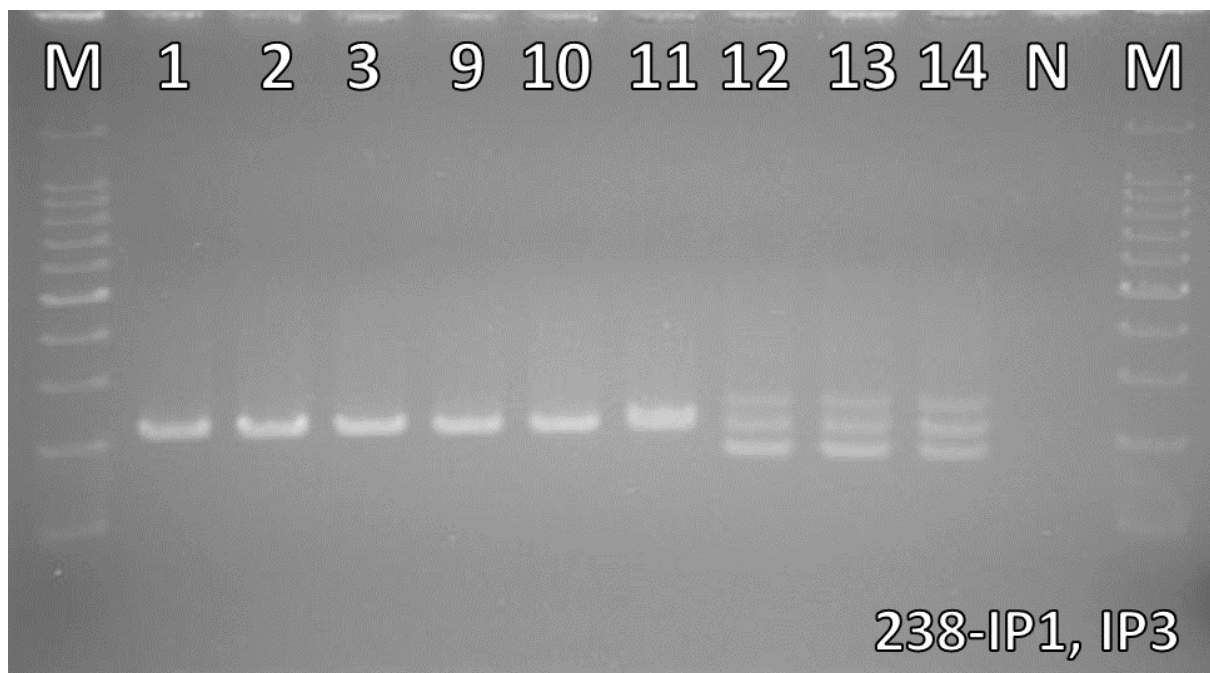
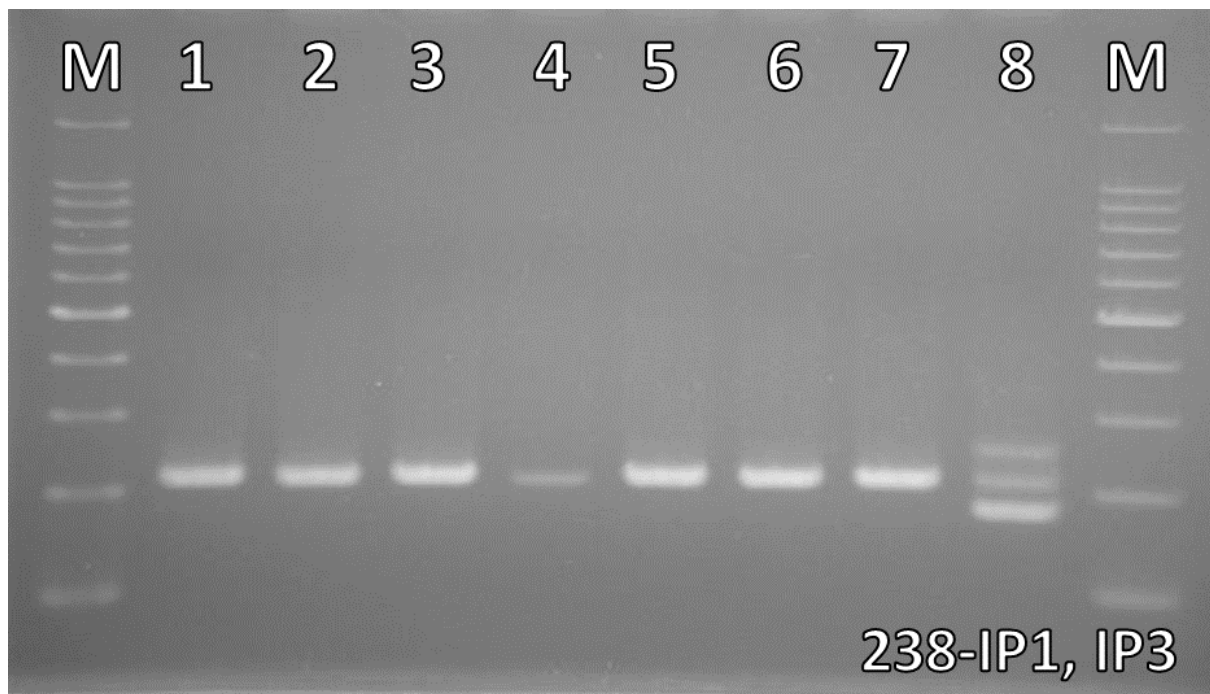
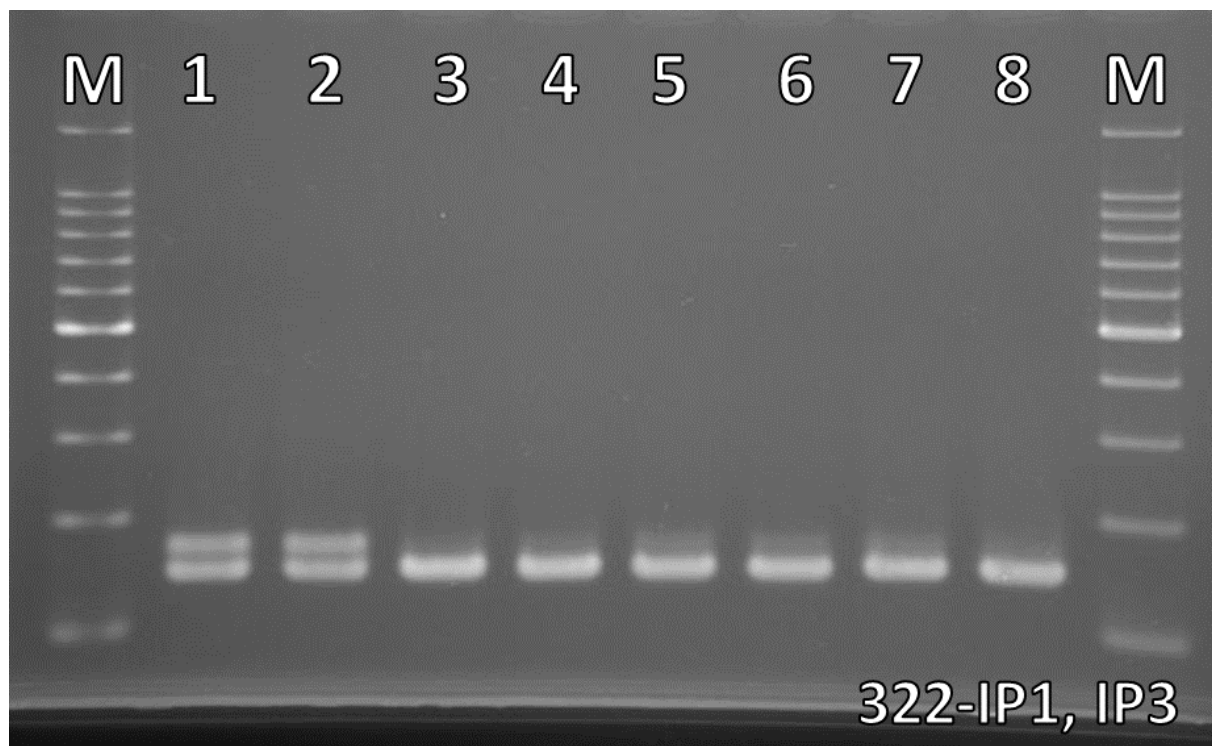


図2 続き



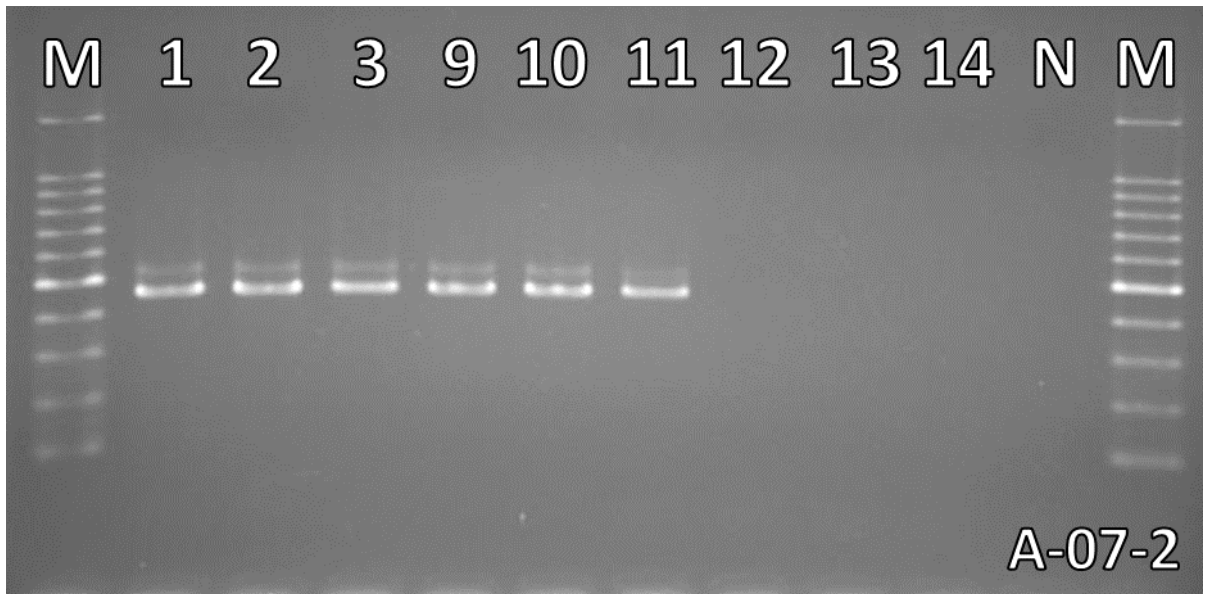
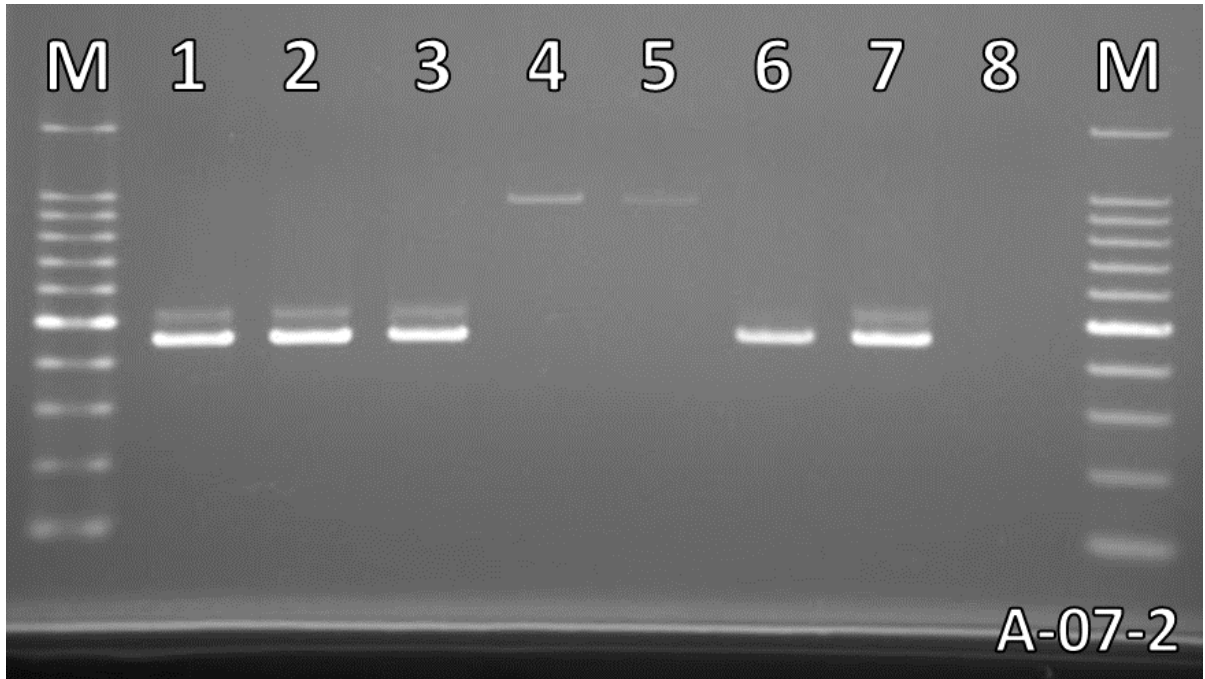


図3 STSマーカーの電気泳動写真

M: サイズマーカー(100 bp DNA Ladder)、1: トットリフジタ1号、2: トットリフジタ2号、3: TF-3、4: タケシマキリンソウ1、5: タケシマキリンソウ2、6: タケシマキリンソウ3、7: タケシマキリンソウ4、8: タケシマキリンソウ5、9: タケシマキリンソウ6、10: タケシマキリンソウ7、11: タケシマキリンソウ8、12: キリンソウ野生系統(富山)、13: キリンソウ野生系統(柏崎)、14: キリンソウ野生系統(佐渡)、N: ネガティブコントロール

それぞれの電気泳動写真の下部にPCRで用いたプライマーを示した。

A-07-2と8, 12, 13, 14の組み合わせの場合はバンドを増幅しないので、マーカーとしては評価の対象としない。